

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	メディア 1	
科目基礎情報							
開設学科	スポーツ健康学科三年制		コース名	スポーツビジネスコース		開設期	前期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位		授業形態	講義			
教科書/教材	レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	角田知義			実務経験の有無・職種	有・クリエイティブ・ディレクター		
学習目的							
人を繋げるコミュニケーション・ツールとしてのメディアは、20世紀の間に大きな技術変化を遂げました。21世紀に入り本格的な情報化社会の到来と共にその役割は多岐にわたり、人の存在すらもメディアであると言われるようになっていきます。また、21世紀の特長であるインターネットとデジタル技術、技術変化は社会変化を伴い、その中にあるスポーツの有り様も大きく変質し、メディアで伝えられる情報によってスポーツの存在意味も変貌を遂げています。本授業では、私たちの生活とスポーツの関係を形作る重要な役割を担っているメディアの理解と利用について考察を行います。							
到達目標							
メディア全般についての基礎的な知識を学ぶ事を目標とします。メディアと人間、スポーツ、文化の関係性を多角的に理解するために、コミュニケーション、プロモーション、イベント活動等においてメディアはどのような働きと役割を持つのかを理解出来るようにします。							
教育方法等							
授業概要	メディア・リテラシーを理解、習得をするための「基礎的な言葉、概念、隣接分野の知見」等を習得するための座学となります。抽象的な概念で全体像を理解することで初めてメディアの世界と向き合う事が出来ます。その後、スポーツの世界の中でメディアをどのような形で活躍させる事が出来るのかをシュミレーション等を交え、簡単な演習をしながら理解を重ねて行きます。						
注意点	本授業は、日常生活で当たり前のように触れているメディアに対する視点を変える事が必要になります。視点を変えるという事は意識を変えなければなりません。単なる批判、無責任な評論は思考の混乱を招くため、論理的、客観的にモノを見る目を養う事を重視します。授業中は集中してノートを取り、毎時間必ず「授業振り返りシート」を提出してください。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができません。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	レポート	20%	宿題レポート、課題を出します。				
	テスト	30%	授業理解度を確認するための記述形式のテストを行います。				
	振り返りシート	35%	毎時間、授業内容を振り返りまとめ、時間終了時に必ず提出とします。未提出は減点になります。				
	受講態度	15%	出席状況、遅刻の有無、受講態度を評価します。				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	授業ガイダンス			スポーツに関わる仕事とメディアの関係を理解します。			
2回	コミュニケーションの理解（1）			コミュニケーションを基本から学びます。			
3回	コミュニケーションの理解（2）			現代コミュニケーション戦略の目的について学びます。			
4回	スポーツとコミュニケーション(1)			スポーツメディアに含まれるジャンルと、コミュニケーションの多様化について理解します。			
5回	スポーツとコミュニケーション(2)			コミュニケーション戦略に関するマスコミの世界と口コミの世界について学びます。			
6回	メディアの歴史的理解（1）			メディアとコミュニケーションの発達過程について学びます。			
7回	メディアの歴史的理解（2）			情報化社会とメディアとメッセージ発信、通信技術の関係を理解します。			
8回	スポーツとマス・メディア			マス・メディアとスポーツと観戦、映画、TV、新聞、雑誌について学びます。			
9回	メディアの多様性（1）			人の感覚とメディアとの基本的な関係をについて学びます。			
10回	メディアの多様性（2）			スポーツ自体のメディア性について理解します。			
11回	メディア・リテラシー概要（1）			メディアとの付き合い方の基本について学びます。			
12回	メディア・リテラシー概要（2）			メディアを読み解くために必要な能力について学びます。			
13回	メディア・リテラシー概要（3）			メディアを使うことの利便性や危険性について学びます。			
14回	メディア・リテラシー概要（4）			メディアを活用していくためのメディア・リテラシーについて学びます。			
15回	前期まとめ			講義内容での学習内容について要点を確認し、期末試験に向けた復習を行います。			